「仮説立案のためのワークショップ 兼 教員研修」を開催しました

10 月 15 日（木）6 校時、1 学年全生徒を対象に、第一体育館において本校探究学習部 工藤教諭を講師に「仮説立案のためのワークショップ 兼 教員研修」を開催しました。このワークショップは、探究学習で多くの生徒がつまずく「課題（テーマ）設定」と「仮説の立案」を実践的に体験することを目的としたワークショップで、今年度本校に赴任した教員を主な対象とした教員研修を兼ねています。生徒は、日頃の探究学習で取り組んでいるグループに分かれ、各グループが設定した身の回りにある課題を題材として、① 身近な課題、② 課題の見直し、③ 課題の適否判定、④ 仮説の役割、⑤ 仮説の設定 といった課題の捉え方や考察の視点について、ケーススタディーを交えながら実践的に探究学習を学びました。また、課題設定や仮説立案を行う上で便利なツール「発信先（Who）フィルター」「宣言文(！)フィルター」「イフ（If）フィルター」「矢印（→）フィルター」といった、探究学習における思考整理の手法についても学びました。

参加した生徒や教員は、「課題（テーマ）設定」に対してどのような視点を持ち、どのように考察を深めれば、検証可能な「仮説の立案」につながるのかを考えながら活動に取り組むことができました。活動を通して、課題（テーマ）を適切に設定し、根拠に基づいて仮説を立案することの重要性について理解を深める機会となりました。

○ ワークショップの様子







